

温暖化「適応」と 持続的な ビジネス展開

地球温暖化に伴う気候変動による影響は、
様々な事業活動に及ぶ可能性があります。
気候変動による事業活動への影響に対するリスク対応や、
持続的なビジネス展開について考えましょう。



©2014 大阪府もずやん

令和2年1月29日[水] 14:00～17:00 (開場 13:30)

会場：おおさかATCグリーンエコプラザ セミナールーム 大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATC ビル ITM 棟 11F
Osaka Metro ニュートラム「トレードセンター前」駅直結ビル

対象 大阪府内の事業者 定員 100名(申込先着順) 参加費 無料

講演1 変わりゆく気象「適応」にむけた天気予報の活用 | 講師：フィールド気象予報士・防災士 前田 智宏氏

講演2 適応ビジネスの展望と日本企業の取組について | 講師：経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 地球環境連携室

- 事例紹介
- ① 日清製粉グループ 気候変動への取組み | 講師：株式会社日清製粉グループ本社 環境管理室 技術本部 高田 みのり氏
 - ② 温暖化適応のビジネスをアイデアで創出 | 講師：鈴田峠農園有限会社 代表取締役 當麻 謙二氏
～IoTとパッションフルーツの緑化で風を作り都市を冷やす～

PANEL
DISCUSSION

パネルディスカッション

温暖化「適応」のビジネス対応について

ファシリテーター：京都経済短期大学 学長・教授 加藤 悟氏





講演 1

変わりゆく気象 「適応」にむけた天気予報の活用

講師：フィールド気象予報士・防災士 **前田 智宏 氏**

テレビでもおなじみの気象キャスターから気候変動の影響や、天気予報などを見て悪影響を最小限に抑える「適応策」の重要性についてお伝えします。

また、日々の天気予報の見方や活用方法もお知らせします。

講演 2

適応ビジネスの展望と 日本企業の取組について

講師：経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 地球環境連携室

気候変動への適応は世界的に関心が高く、市場としても期待される分野です。適応ビジネスに関する経済産業省の取組及び適応ビジネスを展開する日本企業の優良事例について紹介します。

事例紹介 1 日清製粉グループ 気候変動への取組み

講師：株式会社日清製粉グループ本社 環境管理室 技術本部 **高田 みのり 氏**

日清製粉グループでは、国内での夏季の水不足への対策、Aqueduct (アキダクト 水リスク地図) を活用した原料調達地域の水リスク評価などにより、災害時でも消費者の生活への影響を最小限にとどめるように、管理体制の確立、設備改修など、供給を確保しています。気候変動の影響に対する認識と事業活動に即した「適応」についてお話しします。

事例紹介 2 温暖化適応のビジネスをアイデアで創出

～IoT とパッションフルーツの緑化で風を作り都市を冷やす～

講師：鈴田峠農園有限公司 代表取締役 **當麻 謙二 氏**

特許技術であるIoTとパッションフルーツの緑化で風を作り都市を冷やす「クールアイランドシステム」を開発。温暖化適応のビジネスとして、パッションフルーツの移動式シェード型緑化などを商品化しています。中小企業であっても、独自のアイデアや技術があれば、温暖化適応のビジネスチャンスが多くあることをお話しします。

PANEL DISCUSSION

パネルディスカッション

温暖化「適応」のビジネス対応について

ファシリテーター：京都経済短期大学 学長・教授 **加藤 悟 氏**

パネリスト：経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 地球環境連携室

株式会社日清製粉グループ本社 **高田 みのり 氏**

鈴田峠農園有限公司 **當麻 謙二 氏**



申込方法

- メール、FAX、電話にて下記をお知らせください。先着順で受付いたします。
- 受付確認の連絡を差し上げます。申込後数日たっても連絡がない場合はお問い合わせください。
- 障がい等がある方で、参加にあたり配慮を希望される方は事前にご相談ください。
- プログラムは変更になる場合があります。

申込締切

1月24日(金)

フリガナ

お名前：

事業者名：

所属：

役職：

受付確認
の返信先

メールアドレス：

FAX番号：

電話番号：

メール

adapt@e-being.jp

FAX

06-6614-1801

TEL

06-6614-1731

